

町民参加結果の概要

- 各種団体ヒアリング結果の概要
- 世代別ヒアリング結果の概要（町長と学生の語る会）

各種団体ヒアリング・世代別ヒアリングのまとめ

(1) 各種団体ヒアリング

- ・高齢化により、地域のつながりが弱くなってきている。
- ・団体活動の参加者に若い人が少ない。
- ・世代を問わず、教育に力を入れてほしい。
- ・町の情報発信をもっと行なうこと、また団体活動のPRも必要である。
- ・地元資源（自然・農産物）を活かした新たな取り組みが必要である。

(2) 世代別ヒアリング

●町長と学生の語る会

- ・圏央道や高速道路が通っているため交通の便が良い。その一方で、車を持たない学生としては、駅へアクセスしづらいため、駅へのバスを増やしてほしい。
- ・小中学校、幼稚園が近くにあるため、住みやすく子育てがしやすい。
- ・公園が整備されていて、夜には街灯があるので安心できる。その一方で、一部道路がデコボコしており、道路わきの草が危険である。
- ・自然や花、地域交流が多いまちに住みたい。
- ・町民が集まる町の象徴となる施設、温泉、温水プール、キャンプ場、ドッグラン、アスレチックがあると良い。

- 具体的なアイデアは、基本計画の中で施策の検討に役立てます。

各種団体ヒアリング結果の概要

1. 実施日時・場所・参加人数

令和5年6月15日(木)、6月19日(月)

阿見町役場3階 301会議室、302会議室

1日目 6月15日(木)

分野	人数	場所	時間
基本目標2 子育て・福祉・健康・医療	5名	301会議室	10:30~12:00
基本目標1 協働・人権	2名	301会議室	13:30~15:00
基本目標3 教育・文化・スポーツ	5名	301会議室	16:00~17:30

2日目 6月19日(月)

分野	人数	場所	時間
基本目標4 生活環境・環境保全・防災	2名	302会議室	10:30~12:00
基本目標6 産業(農・商・工・観光)	4名	302会議室	13:00~14:30

2. 目的

各種団体ヒアリングは、阿見町第7次総合計画の策定に際し、無作為抽出による町民意向調査、世代別ヒアリング、町民ワークショップに加えて、分野別の意見を直に聞く機会として実施したもので、日ごろ町内で活動している団体からのご意見を伺い、計画策定における貴重な資料として活用することを目的とした。

3. 開催方法

- ・事前に基本目標ごとに質問内容(以下、テーマ)を記したご意見シートを配付した。
- ・当日は考えてきていただいたものをもとに意見をいただいた。

テーマ

- 阿見町の良い点・問題点
- 基本目標を達成するために必要な施策
- 基本目標を達成するために町民ができること

4. 対象団体

基本目標に対応した各分野において、これまでのまちづくりに深くかかわり活動している 27 団体へ依頼を行なった。

なお、「基本目標 5 都市基盤」、「基本目標 7 行財政」については、該当する団体が町内に多数存在しないため、ヒアリングを実施していない。

当日参加団体

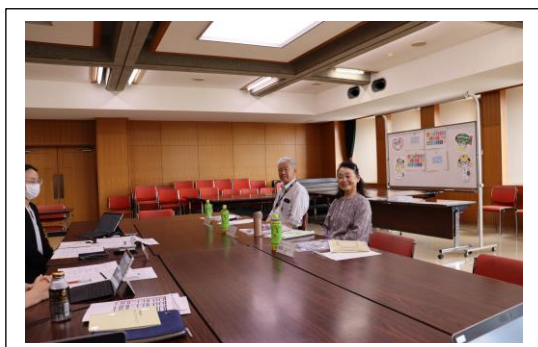
	基本目標	団体名	参加者
1	基本目標 1 協働・人権	あみ・男女・まち・ねっと	代表 横田 信子
2	基本目標 1 協働・人権	阿見町国際交流協会	事務局長 湯原 清和
3	基本目標 2 子育て・福祉・健康・医療	民生委員児童委員協議会	主任児童委員 長塚 和子
4	基本目標 2 子育て・福祉・健康・医療	阿見町シルバークラブ連合会	会長 檜森 武
5	基本目標 2 子育て・福祉・健康・医療	阿見町更生保護女性の会	会長 大竹 恵美子
6	基本目標 2 子育て・福祉・健康・医療	阿見町シルバーリハビリ体操指導士会	会長 渡邊 牧雄
7	基本目標 2 子育て・福祉・健康・医療	阿見町食生活改善推進協議会	会長 栗山 悦子
8	基本目標 3 教育・文化・スポーツ	阿見町校長会	会長 齋藤 信一
9	基本目標 3 教育・文化・スポーツ	社会教育委員会	委員長 野呂 薫
10	基本目標 3 教育・文化・スポーツ	いきいき学びの町 AMI 推進会議	副会長 長沼 繁代
11	基本目標 3 教育・文化・スポーツ	阿見町スポーツ推進委員会	委員長 長南 栄一
12	基本目標 3 教育・文化・スポーツ	阿見町文化財保護審議会	会長 山根 峯治
13	基本目標 4 生活環境・環境保全・防災	阿見町環境基本計画推進委員会	委員 吉田 幸二

14	基本目標 4 生活環境・環境保全・防災	阿見町防犯連絡員協議会	会長 田崎 力男
15	基本目標 6 産業（農・商・工・観光）	水郷つくば農業協同組合 営農部営農企画課担い手・ 営農渉外対策室	TAC 室長 富田 卓宏
16	基本目標 6 産業（農・商・工・観光）	阿見町農業委員会	委員 本間 保
17	基本目標 6 産業（農・商・工・観光）	阿見町商工会	支援課課長 金子 浩
18	基本目標 6 産業（農・商・工・観光）	あみ観光ガイド	会長 安部 次男

5. 当日の様子及び主な意見

主な意見は下記のとおりであった。なお、意見の一覧は別添のとおりである。

基本目標 1 協働・人権



- 男女に限らず誰もが地域や社会に参加できる環境づくりを行うとともに、参加する側が責任をもって取り組めるよう意識の啓発。
- 地域との交流を深めるため、まずは様々な団体がつながりを持つことが必要。団体の総会に顔を出すなどして、つながりを持つためのきっかけづくりを開始。
- 日本人だけでなく、地域で生活する全ての人が暮らしやすいまちとなるよう、外国人の方の意見を言いやすい場（機会・環境）づくりが必要。

基本目標 2 子育て・福祉・健康・医療



- 自身の地域をより良くするために、自らが動くとともに、地域の人たちと協力し、まちづくりを進めていく。
- 地域とのつながりを持つために、地域の人たちが気軽に訪問できて、交流・支援が受けられる場づくりが必要。
- 子育て世代や子どもが安心して暮らせるよう、医療体制や生活支援の取組を進める。
- 若者のライフスタイル（仕事や暮らしに関する考え方等）を踏まえつつ、若者を呼び込み、地域に参加してもらえらるための仕組みづくりを行うことが必要。
- 今後増加する一人暮らしの高齢者との交流や支援を行うための体制を強化することが必要。

基本目標 3 教育・文化・スポーツ



- 生涯学習やスポーツ活動については、参加すれば楽しいことを周知し、参加しやすい環境を整えることで、取り組む人を増やしていくことが必要。
- 地域の中で、交流・教育活動等が行えるよう場を確保するとともに、地域で活躍する人材を育てることが重要。
- 町にある歴史資源を周知・活用することで、町内に住む人が地域の魅力を知り、自身のまちに誇りを持つことが大切。

基本目標 4 生活環境・環境保全・防災



- 阿見町ならではの自然環境である霞ヶ浦を保全しつつ、多くの人に注目してもらえるように取り組む。
- 環境を活かしたまちづくりを通して学生と町民との交流の機会を増やしていくことが必要。
- 町内の防犯関連の団体が連携することで、効果的な活動ができ、より治安のよいまちをつくることができると良い。
- 町民団体への防犯指導・研修会などを実施することで、より効果的な防犯体制ができると良い。
- 不法投棄、防犯対策として防犯カメラの設置は有効な手段。

基本目標 6 産業（農・商・工・観光）



- 観光や仕事で来町する人の目線を意識し、横のつながりを強化した情報発信が必要。
- 古民家や、霞ヶ浦湖岸のキャンプ場、つくば霞ヶ浦りんりんロードの休憩所など、地元資源を活用した新たな取組が必要。
- 新規就農支援と地元特産品の開発、6次産業化が必要。
- 農業の集約化、IT化などによる生産性の向上が必要。
- 起業のノウハウ、農業のノウハウなど、意欲のある起業家・事業者を育成していく仕組みが必要。

世代別ヒアリング結果の概要（町長と学生の語る会）



1. 実施日時・場所

令和5年6月19日（月）午後3時00分（1時間30分程度）
阿見町役場 2階 庁議室

2. 目的

阿見町第7次総合計画の策定にあたり、今後のまちづくりの核となる学生の方々から、今後の阿見町のまちづくりに関するご意見をうかがうことを目的とした。

3. 参加者

阿見町町長 千葉 繁

学生 7名

学校名	学年
東京医科大学霞ヶ浦看護専門学校	2年生 2名
霞ヶ浦高等学校	2年生 3名
霞ヶ浦高等学校	1年生 2名

4. 開催方法

- ・事前に質問内容を記したご意見シートを配付し、学生のご意見を出していただく。
- ・質問毎に、出していただいた意見を元に、代表的な意見や特徴的な意見について、その意見の背景や内容について述べていただき、町長と懇談をしていただく。

テーマ

- 阿見町の良いところ、おすすめスポットを教えてください。
- あなたが「暮らし」の中で「問題・課題」と思っていることは何ですか。
- 10年後、どんなまちに住んでみたいですか。
- 若者が選挙へ行くために必要なことは何ですか。

5. 懇談

(1) 質問1：阿見町の良いところ、おすすめスポットを教えてください。

●ご意見シートの意見

①良いところ

- ・商業施設や小中学校、幼稚園も近くにあるため子育てもしやすいし住みやすい。
- ・圏央道や高速道路が通っているため便利。交通の便が良い。(3名)
- ・公園の整備がしっかりしていて、夜には街灯があるので安心。治安が良い。(2名)
- ・自然が豊か。(3名)
- ・大学がある。(2名)
- ・あみプレミアムアウトレットなど若者が集まる施設がある。
- ・暮らしやすい。

②おすすめスポット

- ・あみプレミアムアウトレット (4名)
- ・まい・あみ・まつり (2名)
- ・予科練平和記念館 (2名)
- ・総合運動公園 (2名)
- ・愛菜園
- ・二所ノ関部屋
- ・サイクリングロード

(2) 質問2：あなたが「暮らし」の中で「問題・課題」と思っていることは何ですか。

●ご意見シートの意見

- ・駅からのバスの本数が少ない。
- ・駅が近くにない。

- ・バス停まで移動できない高齢者もいる。
- ・空き地・空き家が多い。もっと有効活用できると思う。
- ・中学の生徒が少なく、部活が減っている。
- ・道路がでこぼこだったり、歩道の雑草があったりで、通りづらい。
- ・サイクリングロードの周りに何も無い。

●当日の主な意見

- ・人口増の状況から阿見町に駅をつくる予定はあるか、との質問に対して、千葉町長から、関係機関との調整が必要であり、町単独では難しい旨の説明があった。
- ・バスの本数を増やせないか、という意見については、バス事業者の採算性、町として取り組んでいるデマンドタクシーの現状、東京医科大学茨城医療センターの循環バス、荒川沖駅から荒川本郷経由のアウトレット行きバスの運行についての説明があった。
- ・道路に草が生えていて通りづらいという意見があり、管轄部署に連絡し対応することの説明があった。

(3) 質問3：10年後、どんなまちに住んでみたいですか。

●ご意見シートの意見

- ・ショッピングセンター、レジャー施設、観光などが楽しめるまち。活気がある。(3名)
- ・ドッグランなどがあると良い。
- ・商業施設だけでなく、温泉や温水プールがあると良い。
- ・植物が多いまち。自然を生かしたまち。(2名)
- ・子どもが多いまち。
- ・移動しやすい。交通利便性が良い。事故がないまち。
- ・道路整備がしっかりされている。
- ・学びに対する経済的な支援があるまち。
- ・地域交流が多いまち。

●当日の主な意見

- ・霞クリーンセンターの熱エネルギーを使った温水プール、温浴施設があると良い、という意見があり、千葉町長の任期中に実施が予定されている温水プールについて説明があった。
- ・花が多い町には犯罪が少ない、というデータがあることから、街中に花を増やしていくアイデアが出された。
- ・子どもを増やすための子育て環境の支援については、町が保育士へ独自に補助金を交付し、保育士の確保に努めていることなどの説明があり、待機児童についての意見交換

がされた。

・阿見町に足りない施設は何か、という千葉町長の問いかけに、高校生が気軽に行けるイオンなどのショッピングセンター、町民が集まる阿見町の象徴となる施設、キャンプ場、ドッグラン、アスレチックなどのアイデアが出された。

(4) 質問4：若者が選挙へ行くために必要なことは何ですか。

●ご意見シートの意見

- ・阿見町の政治や候補者について知ってもらう活動を増やす。(3名)
- ・SNSを活用して若者が興味を持つような情報を発信する。(3名)
- ・アプリケーションなどで簡単に選挙ができる。(2名)
- ・選挙に参加すると参加賞などの特典がある。(2名)
- ・若者が興味を持つようなバーチャル空間の活用など。

●当日の主な意見

- ・投票率の低さによる問題点について千葉町長から説明があり、若者が興味を持てるような堅苦しくない内容での情報発信、スマートフォンやSNSなどの有効活用、地域ポイントの付与などの様々なアイデアについて意見交換がされた。高校生会の復活、あみ未来塾などによる地域リーダーの人材育成について、千葉町長から説明があった。